

部局名	事務事業名	事業概要	内部評価結果			外部評価結果	令和4年度 要求額	財政担当の調整		最終予算案	
			有効性	費用対効果	成果			査定額	考え方	査定額	考え方
建設部	空家等対策推進事業	空家の適正な管理を所有者等に働きかけて行くとともに、適正な管理が行われていない空家等に関しては必要な措置を行い、市民の生活環境の保全を図る。	普通	低い	継続	適切	19,741	18,600	廃業旅館建物調査費、特定空家等解体除去費を精査し減額	18,600	財政担当調整のとおり
医療センター 管理部	医師招へい推進策事業	地域に必要とされる医療を安定的に提供するとともに、医療の質の向上を図るため、医師の招へいを長期的・継続的に実施する。また、働きやすく働き甲斐のある職場環境づくりへの取り組みにより、継続した人材確保の実現を目指す。	高い	高い	継続	適切	19,078	19,078	要求どおり	19,078	財政担当調整のとおり
政策戦略部	広報発行事業	「加賀市広報規則」に基づく事業。市民の市政に対する理解を深めるために、市の施策等に関する情報の周知啓発を行うもの。	高い	高い	拡充	適切	25,581	25,500	広報印刷費を精査し減額	25,500	財政担当調整のとおり
教育委員会	スクールソーシャル ワーカー配置事業	児童生徒のいじめ、不登校、暴力行為等の問題行動、子どもの貧困問題については、学校だけでは解決困難な場合が多いことから、スクールソーシャルワーカーが地域や関係機関と連携を図りながら問題の解決に向け取り組む。	高い	普通	継続	適切	7,594	7,594	要求どおり	7,594	財政担当調整のとおり
教育委員会	小中学生における STEAM教育の推進事業	現在、Society 5.0を迎えようとしており、私たちの社会は、様々な知識や情報を基に今までにない新たな価値を生み出し、世界規模の課題や答えがない困難を克服していかなければならない。このような社会を自ら創り、生きていくため、義務教育段階においても、各教科での学習を実社会での問題発見・解決に活かしていくための教科横断的な教育を推進し、問題発見・課題解決的な学習を図る必要がある。これまで各校で取り組んできたプログラミング教育を発展的に継続するとともに、「総合的な学習の時間」の充実を図り、どのようなカリキュラムが児童生徒にとって問題発見・解決能力を育むか実践を通じて研究する。	高い	普通	継続	適切	11,581	11,500	消耗品費を精査し減額	11,500	財政担当調整のとおり
産業振興部	三温泉観光誘客助成 事業	三温泉の観光関係団体が実施する観光情報の発信や宣伝事業、北陸新幹線金沢開業効果を継続させるためのソフト事業、鉱泉の維持管理や新規掘削する事業を支援することにより、それぞれの温泉地が共に競い合いながら魅力を高めることで世界から選ばれる温泉共創地を実現するための環境づくり及び観光の振興を図る。	高い	普通	継続	適切	39,000	39,000	要求どおり	39,000	財政担当調整のとおり
産業振興部	企業誘致推進事業	企業誘致を促進することで地域産業の振興と雇用の創出により、市民生活の安定を図るとともに、人口減少、特に若年者や女性の市外流出を抑制する。さらに土地の有効活用、企業の設備投資を促し、税収の増加を図る。	高い	高い	継続	適切	11,058	8,370	新産業団地整備準備にかかる委託費を片山津IC産業団地の売却目処が立ってから補正対応とし減額 立地検討調査委託費を精査し減額 消耗品費を精査し減額	8,370	財政担当調整のとおり

部局名	主な事業名	事業概要	内部評価結果	総合戦略 検討会議 検証結果	令和4年度 要求額	財政担当の調整		最終予算案	
						査定額	考え方	査定額	考え方
政策戦略部 産業振興部	IoTを核とした人材育成 と実証による産業創出 イノベーション推進事業	IoTを活用した産業の高度化実践のための、人材育成の仕組みづくりと、IoTの利用分野や利用企業の普及・拡大のため、地域産業の各分野で実証事業や啓発活動を行う。	A 大いに成果があった	継続	371,450	354,574	各事業内容を精査し減額	359,574	人材育成の拠点整備事業費を増額
政策戦略部	多居住拠点による新たな 地方創生事業	2023年の北陸新幹線加賀温泉駅の開業を契機とするとともに、コロナショックによる大都市からの地方移住というニーズを確実にとらえて、大都市に住所を置きながら、地方で長期滞在や長期リモートワークを行い、移住体験を行う「多居住拠点」という新たなライフスタイルを提唱するとともに、「多居住拠点」を進めるための職住環境の整備を、テクノロジーで解決を図る。	B 成果があった	継続	226,418	192,615	各事業内容を精査し減額	182,615	地域課題解決事業費を減額
建設部	加賀温泉駅前広場整備 事業	令和6(2024)年春の北陸新幹線金沢・敦賀間開業に向け、加賀温泉駅及び駅前広場における賑わいを創出することにより、加賀温泉駅周辺そして加賀市の活性化に寄与することを目的として駅周辺の整備を行う。	A 大いに成果があった	継続	1,604,795	1,582,700	加賀温泉駅前広場計画の見直しに伴う消融雪施設修正設計業務及び歩行支援施設修正設計業務を精査し減額 加賀温泉駅高架下都市施設伝統工芸品等製作監理業務を製作費本体に合わせて補正対応とし減額	1,582,700	財政担当調整のとおり
政策戦略部 市民健康部	加賀市版「生涯活躍の まち」推進事業	加賀市で暮らしている人も、新しく暮らす人も、みんなつながり合い、住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを推進するため、平成29年3月に加賀市版「生涯活躍のまち」構想基本計画を策定。加賀市版「生涯活躍のまち」構想では、地域交流拠点による多世代交流拠点を核とし、40代以上の元気な中高年齢者に加え、地域づくりの担い手となる若い世代の移住定住促進を図るほか、新たな雇用を創出する「健康・医療・福祉・介護分野」の必要なスキルやアイデアを持った企業、研究機関、個人の招致に向けた取り組みを行う。	C 多少成果があり、今後さらなる成果が期待される	継続	705	350	今後のあり方などの検討のため、協議会開催費1回分とする。	350	財政担当調整のとおり
市民健康部	放課後児童クラブ運営 委託事業	共働き等により、日中、家に保護者等がいない児童等に対して、放課後や長期休暇中において、家庭に代わる生活の場を確保し、児童の健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援するため、放課後児童クラブの運営を保護者会や社会福祉法人等に運営を委託する。	A 大いに成果があった	継続	254,733	254,733	要求どおり	254,733	財政担当調整のとおり